

2025年に事業者を採択し、2027年度までの3か年を期間とするプロジェクト I 期を実施中
⇒ 本年3月に、社会受容性向上に向けた取組を行うなど、予定通り進捗

採択事業者

日本航空株式会社を代表事業者とするコンソーシアム

Archer Aviation Inc.
使用予定機体：「Midnight」



連携事業者：
株式会社Soracle、住友商事株式会社、
日本電気株式会社、
日本空港ビルディング株式会社、
大成建設株式会社、
株式会社日本空港コンサルタンツ、
オリックス株式会社、京王電鉄株式会社

野村不動産株式会社を代表事業者とするコンソーシアム

Joby Aviation Inc.
使用予定機体：「Joby S4」



株式会社SkyDrive
使用予定機体：「SKYDRIVE (SkyDrive式 SD-05型)」



連携事業者：
ANAホールディングス株式会社、
株式会社SkyDrive、
東日本旅客鉄道株式会社、
エアロトヨタ株式会社、
株式会社西武ホールディングス、
株式会社日建設計

① 社会受容性向上に向けた取組

空飛ぶクルマをより身近に感じていただける展示イベントを2コンソーシアムと連携して実施

日程場所：2026年3月21日（土）、22日（日）（東京国際フォーラム）

実施概要：「東京2030 空飛ぶクルマで広がる未来 ～知ろう、体感しよう、理解を深めよう～」

来場者数：約2,300名

東京2030
空飛ぶクルマで
広がる未来

～知ろう、体感しよう、理解を深めよう～

機体搭乗体験（SKYDRIVE）



操縦体験



音比較体験



⇒ 2026年度、2027年度においても、引き続き実施予定（各年度の成果を踏まえ内容を充実）

「空飛ぶクルマ実装プロジェクト I 期」の取組状況

②実証飛行予定

2026年度、2027年度に臨海部エリア、河川上エリアで飛行を予定

⇒ 離着陸場や飛行ルート等について、国や地元自治体、その他関係者等と調整を実施

【2026年度の飛行予定】

商用運航を想定した機体で、臨海部エリアでは**東京ビッグサイト**、河川上エリアでは**多摩川上空**で、**1月～3月頃に周遊飛行**を実施予定

- 実際に飛行を行い、運航に関する**ノウハウを蓄積**
- 都民等に**実際に飛行を見てもらう**ことで、空飛ぶクルマの**理解を促進**



【2027年度の飛行予定】

臨海部エリアで**観光に向けた周遊飛行**や**空港アクセス**を想定した**多摩川での2地点間飛行**を実施予定

- 商用運航の**実運用に近い形で知見を蓄積**
- 都民等へ**商用運航を見据えたイメージ等を共有**することで**一層の理解を促進**

【都民向けの取組】

- 飛行に向けて、空飛ぶクルマや都プロジェクト等の**PRイベント等**を別途実施予定
- 飛行時は**見学会等**を実施予定

※各年度における離着陸場等の調整は引き続き実施

※飛行内容は、型式証明等の取得状況を踏まえ決定

＜プロジェクト I 期 飛行イメージ＞

